



自動輪郭処理（手抜き）解説書

NCVC Ver1.60 ～ 用
2008 年 4 月 初版
2021 年 7 月 T_EX 化

目 次

1	形状認識処理	1
1.1	CAD データの読み込み	1
1.2	形状認識処理	1

1. 形状認識処理

1.1 CAD データの読み込み

とりあえず普通に CAD データを開いてください。ここではサンプルの maizuru.jww を開きます。

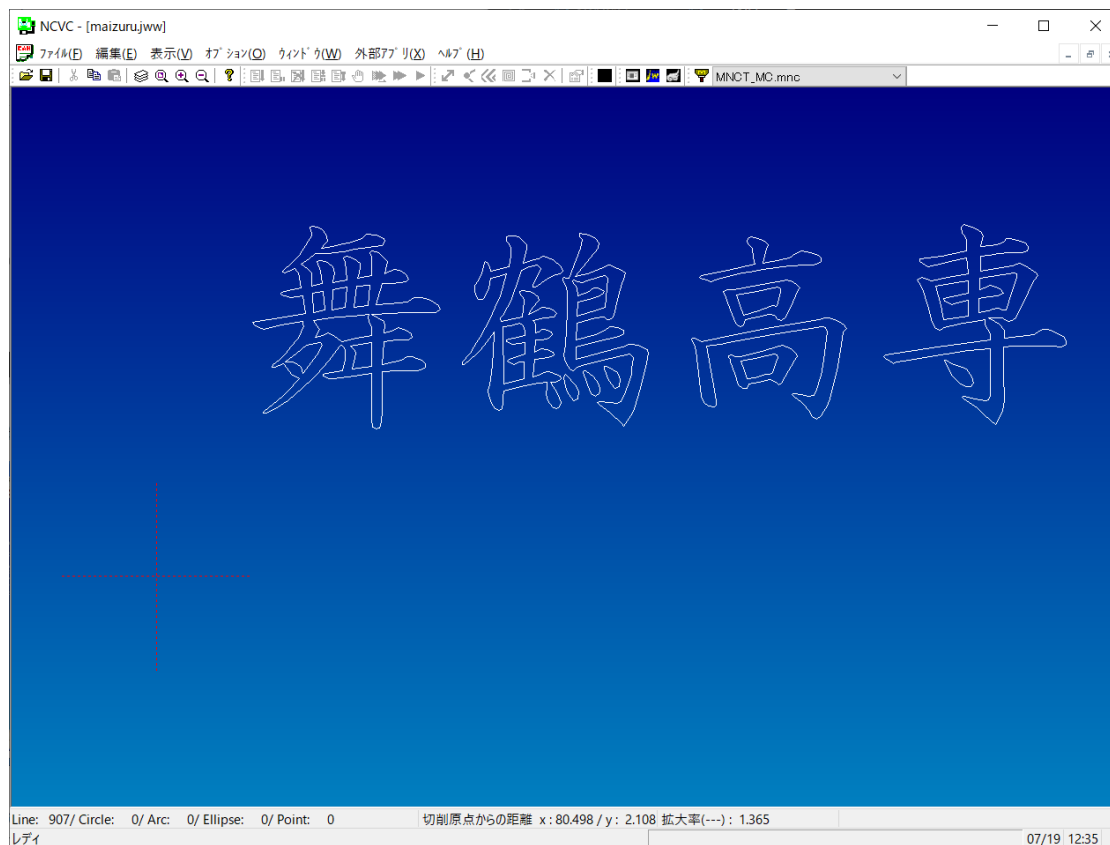


図 1.1 CAD データの読み込み

1.2 形状認識処理

編集 >> 加工指示 >> 形状認識処理 (Ctrl+E) を選択します。すると図 1.2 のようにウィンドウの右側に連続線の図形集合が追加されます。図形の輪郭が設定できるのは「輪郭集合」に属する図形集合のみです。それに属する条件は、『交点がなく閉ループの連続線』なので、CAD 側で調整するか、NCVC で図形の分離を行ってください。詳細は『いまからはじめる NC 工作』を参照。

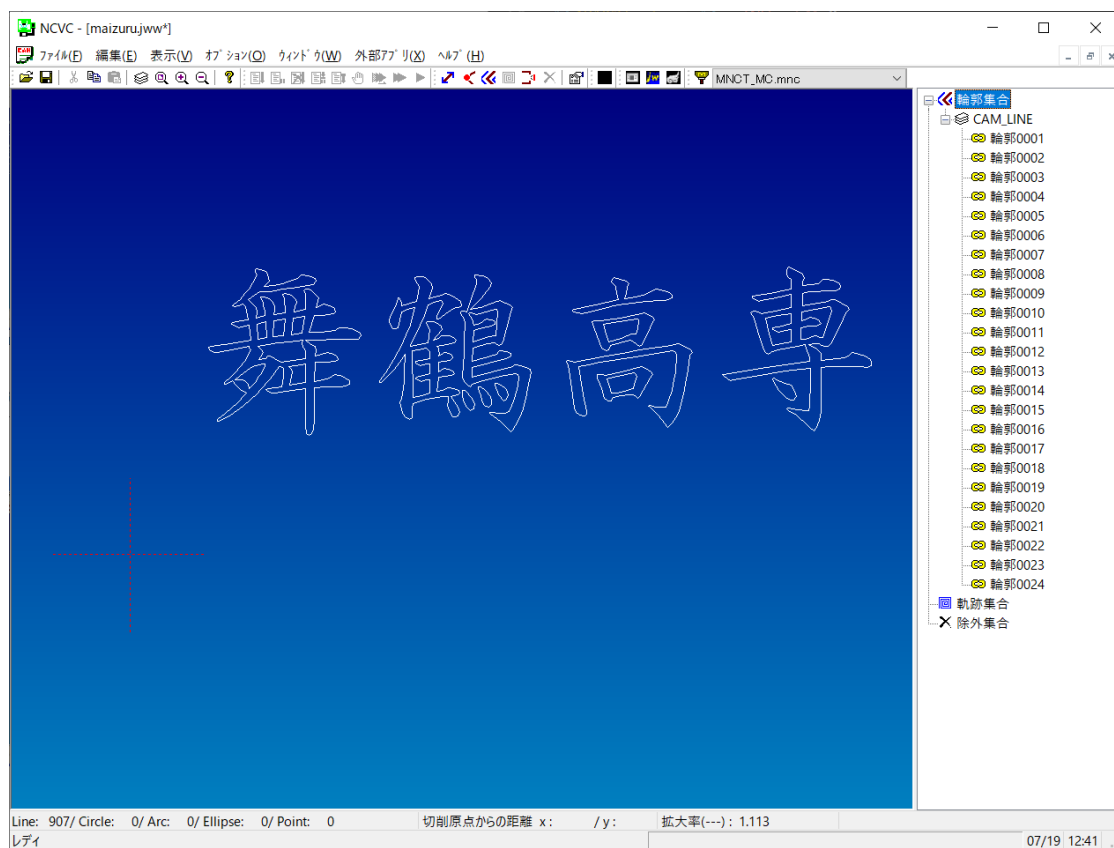


図 1.2 形状認識処理